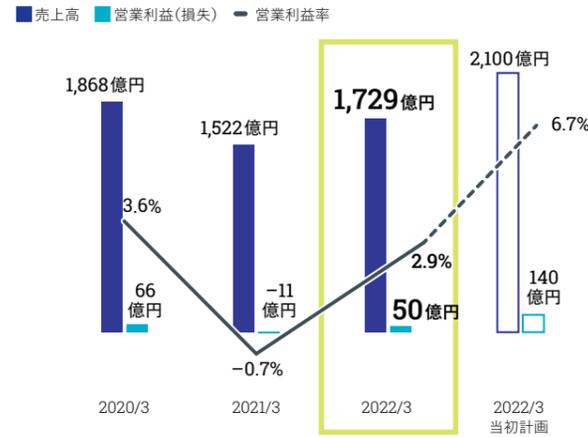


前中期経営計画総括レビュー

前中期経営計画(2020年3月期~2022年3月期)における当社グループの経営成績は、世界的に拡大した新型コロナウイルス感染症(以下、感染症)の影響を強く受けて、大変厳しい結果となりました。また、感染症の拡大は生活者の価値観や健康等に対する意識を変えとともに、テレワークの浸透やさまざまなサービスのオンライン化など消費行動や生活様式に大きな変化をもたらしました。こうした想定外の変化に対する当社グループの対応力の弱さが露呈した結果、多くの課題を新しい中期経営計画へ持ち越すこととなりました。

前中期経営計画数値レビュー

連結売上高・営業利益(損失)・営業利益率

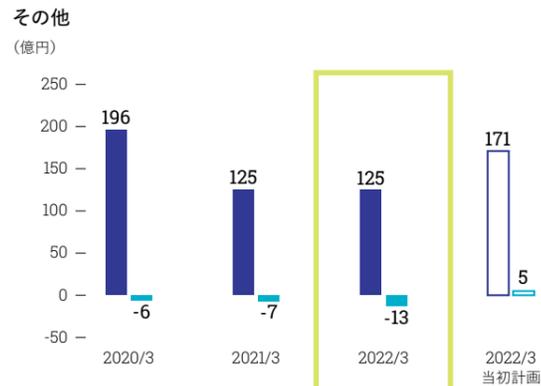
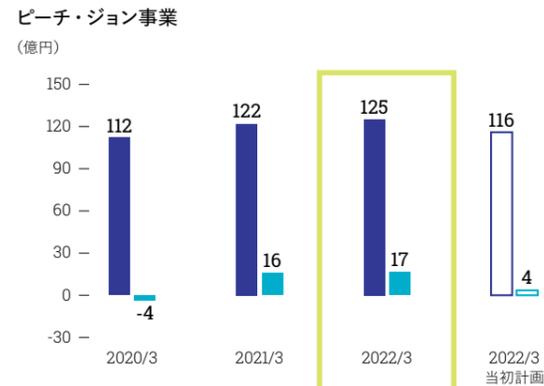
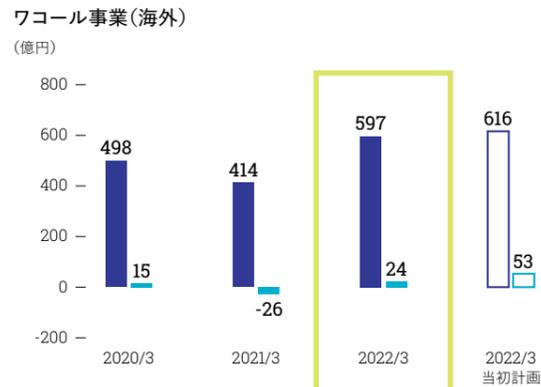


	2020/3	2021/3	2022/3	当初計画
当社株主に帰属する当期純利益(億円)	35	70	46	120
株主資本当期純利益率(ROE)	1.6%	3.3%	2.1%	6.0%
創出キャッシュ(億円) (純利益*+減価償却費+政策保有株式の縮減)	278	108	144	3カ年 700以上
政策保有株式の縮減(億円) (2019年3月末簿価ベース)	136	26	35	200
1株当たり配当金(円)	60	40	50	—

*有価証券投資評価損益や無形固定資産の減損などの影響を除去した実質ベース

セグメント別実績

■売上高 ■営業利益(損失)



前中期経営計画の達成状況



事業上の課題

